

ゆめ

令和5年6月8日

浜松市立熊小学校だより
〈発行者〉校長 二橋宏之

〈学校教育目標〉「ゆめ」に向かって たくましく生きる子供
〈清竜中学校区の目指す子ども像〉

自分のよさに気づき、他者とのかわりを大切に、夢に向かって努力する子供



熊小HP QRコード

総合的な学習の時間 今年のテーマは「くんまの歴史」

「総合的な学習の時間」で育てているのは以下のような資質・能力です。

- ① 解決の道筋がすぐにはっきりしない課題や、これといった正解がない課題などについて、自分の知識や技能等を総合的に働かせて、粘り強く解決する力。
- ② 人、社会、自然との関わりの中で、自分の生活や行動について考えたり、自分にとっての学ぶことの意味や価値について考えたりすることを生かしながら、学んだことを現在及び将来の自己の生き方につなげて考える力



熊ふれあいセンター訪問

今年度、熊小の総合的な学習の時間では、「くんまの歴史」をテーマに調べ学習をしています。この5月、3～6年生は、熊ふれあいセンターを訪ね、地域の歴史について学習したり、150周年学習支援チームの皆さんに調べ学習の過程で興味をもったことなどについて質問したりしました。今のところ、水車の里、お茶栽培、神沢田楽、熊地区の神社、熊にあったお店のことなどについてさらに興味を膨らめているようです。



興味をもったことを質問

創立150周年と絡めて、12月の若杉発表会で調べたことを発表する予定です。どんな発表になるのか、また、この調べ学習を通して、子供たちがどんなことを考え、未来につなげていこうとするのか。子供たちの成長を一緒に見守っていただけたらと思います。どうぞよろしく願いいたします。

「くんま仲よし学校」が開催されました



5月20日、21日に熊青年クラブ主催による「くんま仲よし学校」が開催されました。熊ふれあいセンターや光雲寺のみなさんのご協力により、今回で第36回となります。大栗安までのハイキングやレクリエーション、家族への手紙、座禅等を行いました。テレビも間食もない、できる限り子供自身による1泊2日。子供たちのすごく楽しそうな表情がとても印象的でした。子供たちのために貴重な体験をさせてくださり本当にありがとうございました。

子供たちの様子 学校の様子 (5月)

 <p>ゆめみっこ</p>	 <p>租税教室 6年</p>	 <p>150周年記念準備(3~6年)</p>
<p>みんなで手をつなぎ輪になってあいさつ。すてきですね。</p>	<p>税金の大切さを学びました。1億円の重さも実体験。</p>	<p>150周年記念イベントについて地域連携チームの皆さんと話し合いました</p>
 <p>給食栄養教諭訪問</p>	 <p>環境教室(樹木)</p>	 <p>いちごばたけ(読み聞かせ)</p>
<p>栄養をバランスよくとることの大切さを学びました。</p>	<p>校庭にある樹木を五感を使って観察しました。</p>	<p>子供たちのためにいつもありがとうございます。</p>
 <p>昼休み(幼小交流)</p>	 <p>地域探検(1・2年生生活科)</p>	 <p>リモート学習(3年国語)</p>
<p>昼休みに幼稚園保育室でお店屋さんごっこを楽しみました。</p>	<p>生活科で六郎沢のほたるの里を探検しました。</p>	<p>上阿多古小学校の友達とリモートで国語の勉強をしました。</p>

ゆめ講座 グラウンドゴルフ交流会

5月15日(月)に熊地区社会福祉協議会と連携し、グラウンドゴルフ交流会を開催しました。人とかかわりの中で楽しむスポーツ体験は、熊小の子供たちにとって大切な学びの一つです。熊和会の皆さん、子供たちに貴重な体験をさせていただきありがとうございました。



FM Haro!さんの取材

5月26日(金)にFM Haro!のパーソナリティさん、ディレクターさんが取材にいらっしゃいました。子供たちもインタビューに答えました。6月7日(水)に同局の「校歌のページ」(毎週水曜日 12:30~12:45)という番組で放送され、給食の時間にみんなで聞きました。自分たちの学校を見つめ直すよききっかけにもなりました。



資源回収へのご協力

ありがとうございました。

足下の悪い中での資源回収実施となりましたが、地域や保護者の皆様のご協力のおかげでたくさんの資源物が集まりました。収益金は、自治会、幼稚園、小学校、中学校で配分し、子供たちの教育活動のために有効に使わせていただきます。